

(仮称)

静岡市生涯学習館

「はーとぴあ清水」

施設管理運営事業

静岡市 地域クラブ活動・市民向け講座等最適化PT

本資料の位置付け

本資料は、「（仮称）清水生涯学習館（愛称：はーとぴあ）について、今後の利活用や運営の方向性を検討するにあたり、民間事業者等の皆様から幅広くご意見・ご提案を伺うために作成したサウンディング型市場調査資料です。

現在の施設の状況や、市として想定している方向性（案）をお示ししたうえで、施設運営の可能性、参入意欲、事業実施にあたっての条件や課題等について、率直なご意見をお寄せいただくことを目的としています。

なお、本資料に記載している内容は、今後の検討に向けたたたき案であり、民間事業者等の皆様との対話を踏まえ、検討・整理していくことを想定しています。

施設の現状

- ◎名称 静岡市清水中央老人福祉センター
- ◎指定管理
 - ・（社福）静岡市社会福祉協議会
 - ・平成20年（2008年）から
 - ・現在4期目（令和3年（2021年）～）
 - ・指定管理料 約3,585万円（令和7年度（2025年度））
- ◎営業時間
 - 午前9時から午後9時まで
休館日：毎月第3日曜日、
国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日
年末年始（12/28～1/3）
 - 浴室
午前10時から午後4時までと午後4時30分から午後7時まで
休館日：館休館日
毎週日曜日
- ◎施設HP <https://www.shizuoka-shakyo.or.jp/shakyo/facilities/heartpia/top>
- ◎実施事業 高齢者に対する相談業務、教室の開設、シニアクラブの活動の支援

施設（ハード）概要

◎所在地 静岡市清水区宮代町1番1号

◎完成（竣工） 平成11年（1999年）5月

◎開館 平成11年（1999年）8月

◎構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階、地上6階

◎建築面積 1,213.67㎡

◎延床面積 6,949.48㎡

◎敷地面積 2,289.56㎡

◎駐車場 48台（障害者用含む）



施設の利活用方法の検討

◎現在の設置目的

清水中央老人福祉センターは、高齢者に関する各種の相談に応ずるとともに、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及レクリエーションの為の便益を総合的に供与することを目的とした施設です。

また、清水区の地域福祉活動の拠点として、各種福祉サービスの提供と市民活動にも幅広く利用できる清水社会福祉会館との複合施設です。

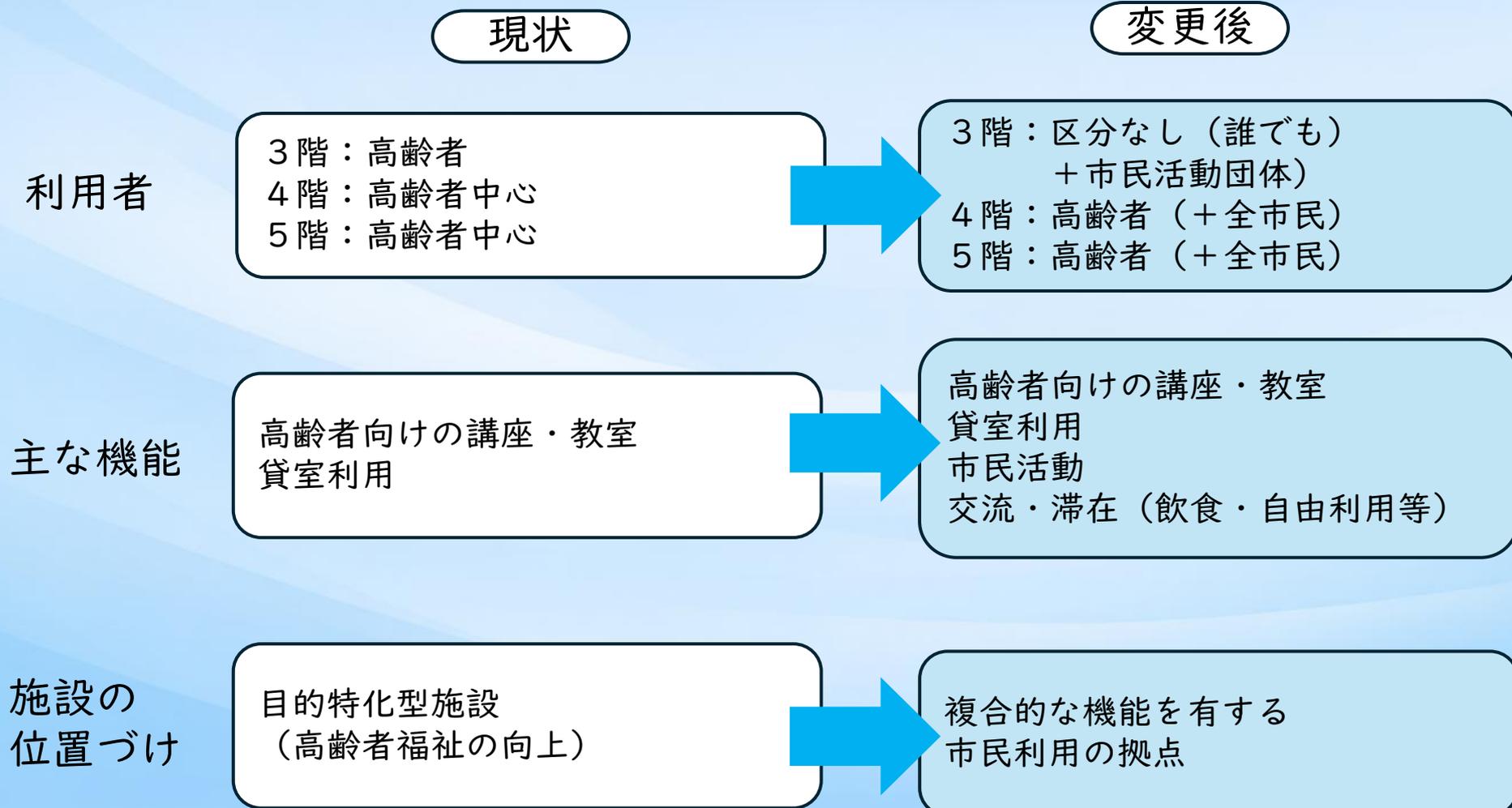
会館には障害を持つ方・高齢の方・妊婦の方・小さなお子様連れの方にも使いやすい設備が整っています。

◎利活用方法の変更（案）

- ・主に高齢者を対象としてきた利用者区分を見直し、市民の誰もが利用できる施設とします。
- ・利用率の低い貸室を転用し、NPOやボランティア、地域活動などの自発的な公益活動の支援機能や、自由利用スペース、市民ニーズの高い機能を導入します。
- ・これらにより、より幅広い市民が多目的に気軽に活用できる施設へと変更します。

施設の利活用方法の検討

◎利活用の方向性（イメージ）



沿革（静岡市中央老人福祉センター）

➤平成11年（1999年）8月

旧清水市が清水区の地域福祉活動の拠点として、また各種福祉サービスの提供と市民活動にも幅広く利用できる複合施設として設置。

➤平成20年（2008年）4月

指定管理制度に移行。

静岡市社会福祉協議会を指定管理者として指定。（現在4期目）

➤令和8年（2026年）4月

施設機能の検討のため、清水社会福祉会館と指定管理期間をわけ、清水中央老人福祉センターのみ一年の契約をした。

必要な機能

➤高齢者に関する各種の相談に応ずるとともに、余暇活動の場の提供、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの為の便益を総合的に供与する

現状・課題

☑ 利用状況・利用者構成

・60歳以上の高齢者を対象として設置・運営しているため、一般の市民の利用ができない。

☑ その他の留意点

・施設の経年による設備更新等への対応については、今後の利活用の方向性や運営方法とあわせて検討が必要。

沿革（市民活動センター）

- 2002年5月：開設
旧清水市における市民活動促進の拠点として開設
- 2004年10月：民間委託の開始
特定非営利活動法人清水ネットによる委託運営開始
- 2006年10月：指定管理の開始
特定非営利活動法人清水ネットを第1期指定管理者として指定（公募）
- 2010年4月：管理者の交代（第2期～）
特定非営利活動法人NPOサポート・しみずを指定管理者として指定し、現在4期目（公募）
- 2026年4月：指定管理期間の延長（1年）
施設機能変更の検討のため、1年間指定管理者の契約を延長

必要な機能

- 基盤整備・情報発信
活動拠点の提供：オープンスペース、事務ブース、ロッカー、メールボックス
情報発信：情報誌、メールマガジン、SNS、資料コーナー
学びの提供：市民活動参加のきっかけ創出、団体運営、活動人材育成に関する講座の実施
- 伴走支援機能
アウトリーチ：積極的に現場（地域）へ赴き、地域の潜在的な課題や活動の芽を見つける。
伴走支援：市民活動団体の運営や企画への助言指導、NPO法に関する相談対応、協働に向けたマッチング仲介等の実施。また、生涯学習機能と連携し、社会貢献意欲のある人材が地域で活躍するための伴走支援の実施。
- 協働創出機能
交流機会の創出：市民・団体・企業・行政等が活動分野や活動形態を越えて連携していくための交流事業等の実施。

施設概要

〈変更前〉

〈変更後〉

6階	多目的ホール
5階	・浴室 ・集会室（和室）
4階	・和室（2部屋）・音楽室 ・資料室・パソコン室
3階	・デイサービスセンター ・各種会議室・調理実習室
2階	・事務局スペース・相談室 ・ボランティアワークスペース・
1階	・ホール・展示ギャラリー ・喫茶「ひだまり」
地下	駐車場



6階	多目的ホール
5階	・浴室 ・集会室（和室）
4階	・和室（2部屋）・音楽室 ・資料室・パソコン室
3階	・市民活動センター ・各種会議室・調理実習室
2階	・事務局スペース・相談室 ・ボランティアワークスペース・
1階	・ホール・展示ギャラリー ・喫茶「ひだまり」
地下	駐車場

※赤字の部屋が老人福祉センター部分になります。

図面3階

現 状：大会議室・デイサービス 他

追加機能：市民活動センター

※変更を検討する箇所については未定であり、一つの案として示しています。

変更後

〈市民活動センター〉

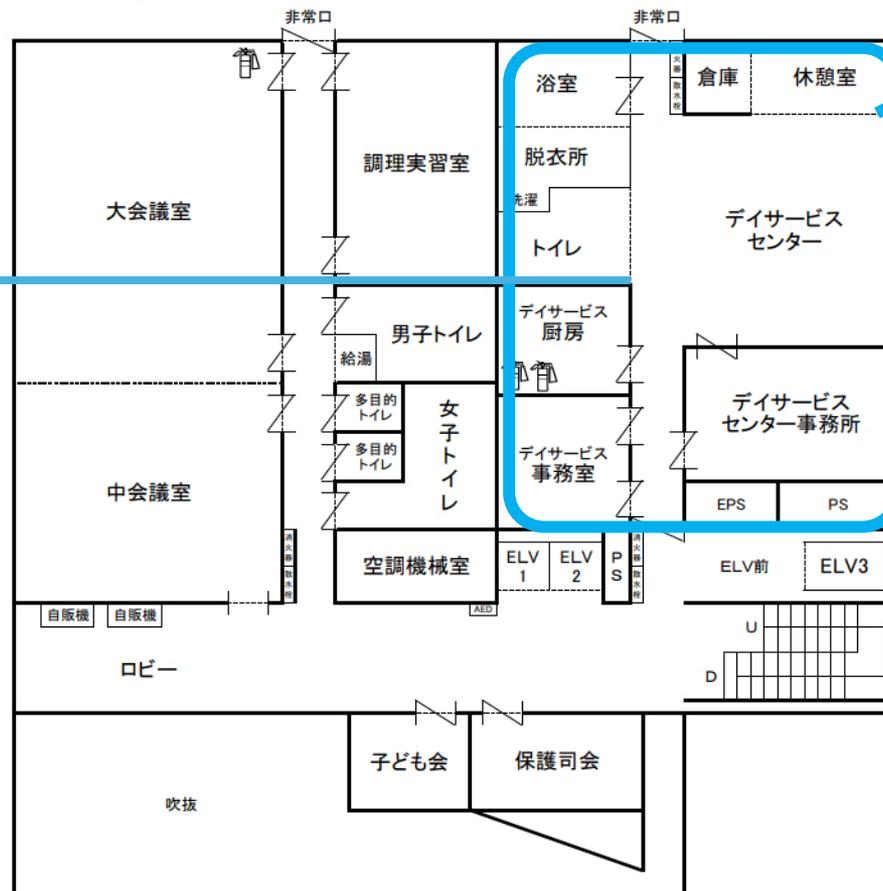
現状、清水にある市民活動センターを統合します。

生涯学習団体の実践の場を提供するなど団体との懸け橋を担うとともに、活動拠点の提供と伴走・交流支援で多様な主体との連携をサポートします。

現状

〈面積：約130㎡〉

《清水社会福祉会館はーとびあ清水3階》



〈オープンスペース〉



〈事務ブース〉



〈ロッカー〉

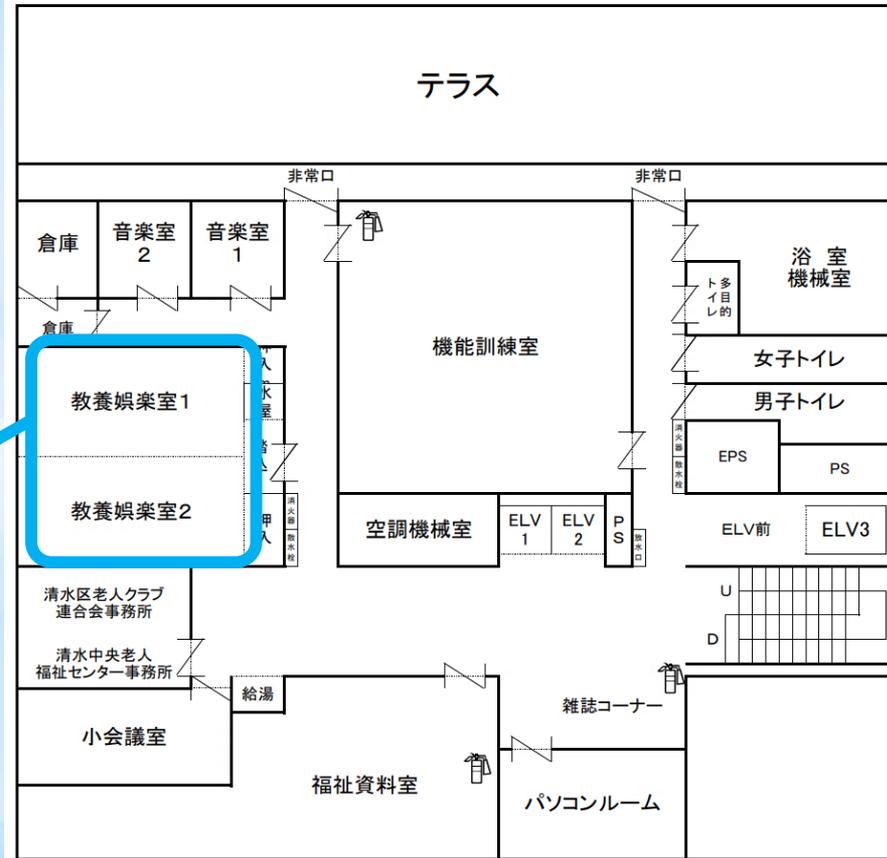
図面4階

現 状：教養娯楽室1,2

〈教養娯楽室1,2 (42畳)〉



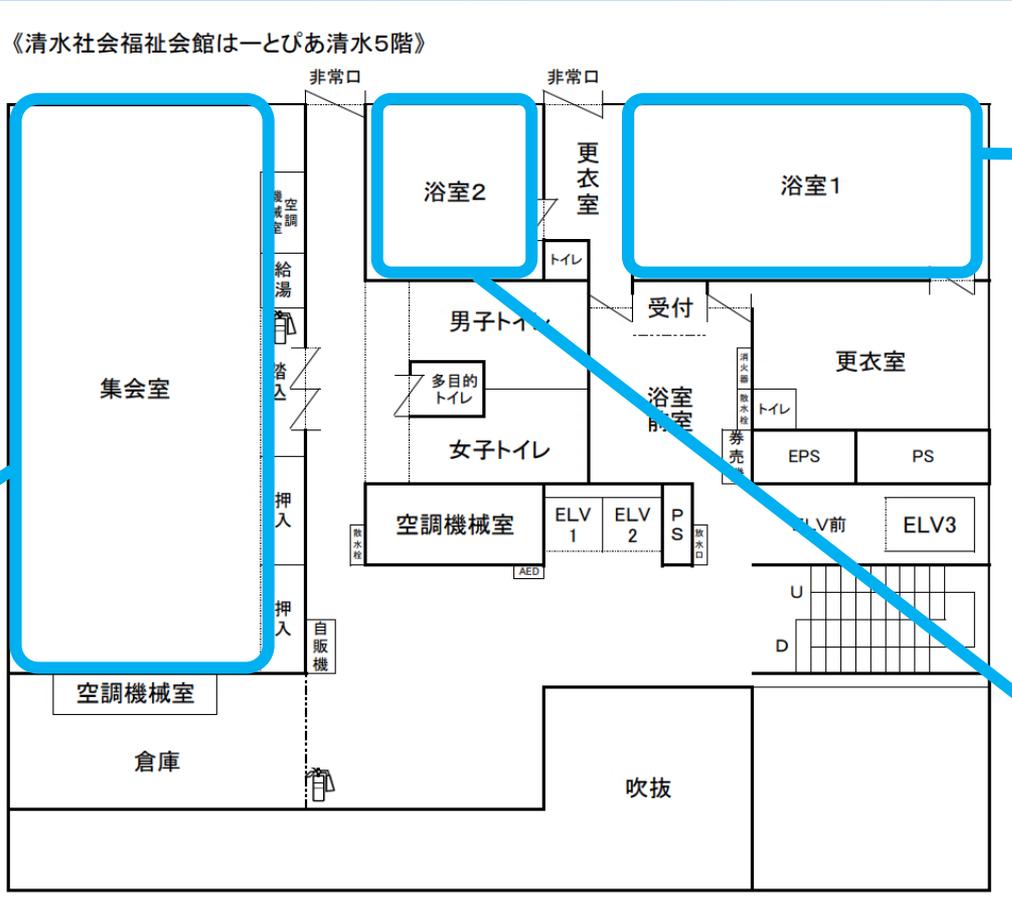
《清水社会福祉会館はーとびあ清水4階》



現状：60歳以上の者のみ利用可能（それ以外の利用者は貸室（有料）利用可）
今後）：誰でも利用できるよう年齢制限を撤廃

図面5階

現 状：集会室・浴室



〈浴室1 (約86㎡)〉



〈集会室 (80畳)〉
カラオケ設備あり
飲食可



〈浴室2 (約40㎡)〉



実施業務等の詳細

◎施設の管理・運営

- ・施設全体の維持管理（安全管理、巡回・点検、軽微な修繕対応等）
- ・法令等に基づく各種点検・報告への対応
- ・清掃・衛生管理、快適な利用環境の確保
- ・利用者対応、苦情・要望への適切な対応 など

◎老人福祉センター機能の提供

- ・高齢者に関する各種の相談に応ずるとともに、余暇活動の場の提供、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの為の便益を総合的に供与する

◎市民活動センターの運営

- ・市民活動・NPO等に関する相談対応、情報提供
- ・人材育成や活動促進に向けた講座・啓発イベントの実施
- ・団体間の交流促進、ネットワークづくり、協働に向けた支援 など

◎貸室等の運営

- ・貸室の利用調整、当日の受付・案内対応
- ・円滑な予約を確保するための現場運営全般 など ※予約業務は公共施設での一元管理化を想定

◎各種自主事業の実施

- ・施設の設置目的に沿った講座・イベント等の自主事業の企画・実施
- ・施設の魅力向上及び利用促進につながる取組 など

相談事項

☑ 当該施設の印象

☑ 参入意欲

☑ 参入条件及び参入における課題

問合せ先

◎担当課 静岡市 地域クラブ活動・市民向け講座等最適化PT（企画課内）

◎住所 〒420-8602
静岡県静岡市葵区追手町5番1号 新館16階

◎電話 054-221-1020（直通）

◎メール kikaku@city.shizuoka.lg.jp